



プログラム

Opening Remarks 8:55～9:00 第1会場

鈴木 隆浩 (北里大学医学部 血液内科学)

モーニングセミナー1 9:00～9:50 第1会場

座長：立花 崇孝 (神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科)

「FLT3 変異陽性 AML 同種移植適応症例に対する治療戦略」

演者：町田 真一郎 (東海大学医学部内科学系 血液腫瘍内科)

共催：アステラス製薬株式会社

急性白血病① 10:00～11:00 第1会場

座長：瀬尾 幸子 (東京女子医科大学 血液内科)

1. 治療関連混合表現型急性白血病 (B/T 細胞系, 骨髓系) に対して Ven/Aza が奏効した1例

山本 丈太郎 (虎の門病院分院 血液内科)

2. 二次性骨髓線維症から移行した急性骨髄性白血病の治療経過中にがん性心膜炎を来した1例

佐藤 格 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科)

3. 初発時芽球増加を伴わなかった KMT2A 再構成を伴う急性白血病の症例

中崎 久美 (国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター)

4. 形質細胞腫瘍に対する自家末梢血幹細胞移植後に二次性急性リンパ芽球性白血病を発症した1例

大貫 朋也 (杏林大学医学部 血液内科)

5. 演題取り下げ

6. アントラサイクリン療法後にベネトクラクスが再び奏効した急性骨髄性白血病の1例

原 隆二郎 (小澤病院 血液内科)

貧血・骨髓不全 11:10～12:10 第1会場

座長：中崎 久美 (国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター)

7. COVID-19 感染症による重篤な溶血発作によって、罹患していることが明らかになったPNH症例

森田 公夫 (江戸川病院 腫瘍血液内科)

8. 特発性血小板減少性紫斑病の経過観察中に自己免疫性好中球減少症と自己免疫性溶血性貧血を発症した1例
高倉 大暉 (JCHO 船橋中央病院 血液内科)
9. B細胞枯渇療法に先行した血漿交換と sutimlimab 投与が奏効した重症寒冷凝集素症の1例
有松 朋之 (東京都立豊島病院 血液内科)
10. 肺動脈血栓症による右心不全で発症しスチムリマブによる初回治療が奏効した寒冷凝集素症の1例
柏木 里咲 (東京北医療センター 研修センター)
11. スチムリマブ投与を必要とした寒冷凝集素症患者2症例について
渡邊 健人 (湘南東部総合病院 初期研修医)
12. 非小細胞性肺癌に対するオシメルチニブ投与中に発症した微小PNH血球陽性の再生不良性貧血
森本 隼多 (東京医科大学病院 薬剤部)

ランチョンセミナー1 12:20～13:10

第1会場

座長：山口 博樹 (日本医科大学大学院医学系研究科 血液内科学分野)

「高リスク AML に対する新たな治療戦略～CPX-351 の位置づけを考える～」

演者：横山 寿行 (山形大学大学院 医学系研究科)

共催：日本新薬株式会社

特別講演 13:30～14:20

第1会場

座長：鈴木 隆浩 (北里大学医学部 血液内科学)

「たまには赤血球の話」

演者：張替 秀郎 (東北大学大学院医学系研究科 血液内科学分野)

急性白血病② 14:30～15:20

第1会場

座長：藤田 浩之 (済生会横浜市南部病院 血液内科)

13. Ponatinib 単独で長期寛解を維持している高齢者 Ph 陽性 ALL の1例

宍戸 努 (長野県立信州医療センター 血液内科)

14. 外陰部潰瘍から赤痢アメーバ症と診断し Venetoclax + Azacitidine で加療した AML 症例

新井 ほのか (獨協医科大学 内科学 (血液・腫瘍))

15. アザシチジン単剤で DIC の改善と長期寛解を維持した AML

加藤 帆香 (防衛医科大学校病院 血液内科)

16. 当院で経験した NPM1::HAUS1 融合遺伝子を伴う急性骨髄性白血病の 1 例

松村 文明 (筑波大学附属病院 血液内科)

17. 真性多血症の長期経過後にフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病を発症した 1 例

新村 昂平 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科)

ティータイムセミナー 1 15:30 ~ 16:20

第 1 会場

座長：山口 博樹 (日本医科大学大学院医学研究科 血液内科学分野)

〔再発難治性 B 細胞リンパ腫の治療 2024〕

演者：大間知 謙 (東海大学医学部 血液腫瘍内科)

共催：ジェンマブ株式会社/アッヴィ合同会社

骨髄系腫瘍・その他 16:30 ~ 17:20

第 1 会場

座長：羽山 慧以 (北里大学医学部 血液内科)

18. 血球の自然回復を認めている MDS の 26 年間の経過

吉永 健太郎 (東京女子医科大学 血液内科)

19. CALR 変異陽性の本態性血小板血症の経過でフィラデルフィア染色体陽性混合形質型白血病を発症した 1 例

依田 夏美 (千葉市立青葉病院 血液内科)

20. BRAF 阻害薬と MEK 阻害薬の併用治療を行った BRAF V600E 遺伝子変異陽性不確定樹状細胞腫瘍

佐藤 亜紀 (東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科)

21. 水疱性類天疱瘡に自己免疫性好中球減少症を併発した 1 例

荒井 俊也 (東京警察病院 血液内科)

22. 難治性特発性血小板減少性紫斑病に対してロミプロスチム投与中止後も長期寛解が得られた 2 症例

佐生 貴洋 (北里大学病院 血液内科)

イブニングセミナー 1 17:30 ~ 18:20

第 1 会場

座長：藤澤 信 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科)

〔講演 1〕「未治療 CLL 治療の Update と投与マネジメントの実際」

〔講演 2〕「BTK 阻害薬に関連した心血管合併症とその管理について」

演者：〔講演 1〕 正本 庸介 (東京大学医学部附属病院 無菌治療部)

演者：〔講演 2〕 志賀 太郎 (がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

座長：中島 秀明（横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学）

「再発・難治性 LBCL に対する CAR-T と BiAb の位置づけ」

演者：下山 達（東京都立駒込病院 腫瘍内科）

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

座長：大間知 謙（東海大学医学部内科学系 血液腫瘍科）

23. 化学療法開始 12 週後に消化管穿孔を来したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫

協坂 朱遥（聖マリアンナ医科大学 臨床研修センター）

24. 化学療法 2 コース後に急速に意識障害を呈したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

米野 由希子（JCHO 東京山手メディカルセンター 血液内科）

25. 治療抵抗性縦隔原発大細胞型 B 細胞リンパ腫に対して epcoritamab が奏効した 1 例

秋田 理恵（国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科）

26. R-CHOP 療法が著効した、口唇における原発性節外性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

關 栄茂（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

27. 治療経過中にホジキンリンパ腫とびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫が交互に出現した 1 例

寺中 寛（神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科）

28. 中枢神経再発病変に対しメトトレキサート大量療法後に白質脳症による舞踏運動を呈した DLBCL の 1 例

竹下 陽介（北里大学医学部 血液内科学）

座長：宮崎 浩二（北里大学医学部 輸血・細胞移植学）

29. リツキシマブに抵抗性のある難治性血栓性血小板減少性紫斑病（TTP）へシクロホスファミドを使用した 1 例

岡 菜花（長野赤十字病院 血液内科）

30. カプラシズマブにより速やかな血小板数の改善を得た後天性血栓性血小板減少性紫斑症の 1 例

石井 敬大（東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科）

31. 手術後の止血に苦慮した自己免疫性後天性凝固第 VIII 因子欠乏症（A1FVIIIID）の症例

秋山 啓輔（JCHO 東京新宿メディカルセンター 血液内科）

32. エミシズマブ導入により免疫抑制療法の中止が可能となった高力価インヒビター後天性血友病 A

荒井 翔也 (帝京大学医学部附属病院 血液内科)

33. 大動脈瘤関連 DIC を契機に発症した出血性後天性凝固第 13 因子欠乏症

森 貴明 (山梨大学医学部附属病院 臨床研修センター)

34. 筋肉内血腫と慢性硬膜下血腫を呈した自己免疫性凝固第 XIII 因子欠乏症

原田 拓実 (武蔵野赤十字病院 血液内科)

ランチョンセミナー 2 12:20 ~ 13:10

第 2 会場

座長：酒井 リカ (神奈川県立がんセンター)

「再発・難治性骨髄腫治療に対する二重特異性抗体治療」

演者：半田 寛 (群馬大学大学院 医学系研究科)

共催：ファイザー株式会社

リンパ腫② 14:30 ~ 15:20

第 2 会場

座長：湯田 淳一郎 (国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科/先端医療科)

35. EBV 関連 T/NK リンパ増殖性疾患の剖検 2 例における臨床および病理学的特徴

荒井 祐太 (埼玉医科大学総合医療センター 血液内科)

36. CD5 陽性 CD10 陽性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

津島 隆史 (成田赤十字病院 血液腫瘍科)

37. マントル細胞リンパ腫に対して自家末梢血幹細胞移植後早期に中枢神経浸潤・がん性髄膜炎をきたした 1 例

岡本 健人 (総合病院国保旭中央病院 血液内科)

38. 抗 PD-1 抗体投与と同種造血幹細胞移植を実施した CAR-T 療法後治療抵抗性 PMBL の 1 例

諏訪部 達也 (新潟大学医歯学総合病院 造血・免疫細胞療法センター)

39. 演題取り下げ

ティータイムセミナー 2 15:30 ~ 16:20

第 2 会場

座長：〔講演 1〕 武内 正博 (千葉県がんセンター)

座長：〔講演 2〕 仲里 朝周 (横浜市立市民病院)

〔講演 1〕 「Isa 単剤の使いどころを考える～たし算, ひき算, 橋渡し～」

〔講演 2〕 「再発・難治性多発性骨髄腫の新たな治療戦略～MRD 陰性化を目指した治療アプローチ～」

演者：〔講演 1〕 中川 優 (日本大学医学部附属板橋病院)

演者：〔講演 2〕 関口 康宣（埼玉県立がんセンター）

共催：サノフィ株式会社

リンパ腫③

16：30～17：20

第 2 会場

座長：鎌田 浩稔（北里大学 血液内科学）

40. 左側頭葉に腫瘤を形成した血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫（IVLBCL）

板谷 海輝（防衛医科大学校病院 血液内科）

41. 右心房を占拠する巨大節外病変で労作時呼吸困難を呈したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫（DLBCL）

一戸 崇（日本大学医学部 血液腫瘍内科）

42. 再発難治濾胞性リンパ腫に対して tisagenlecleucel 投与後に腸管穿孔をきたした 1 例

増田 康隆（東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍病態学）

43. 維持透析中のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対するエプコリタマブ治療

田中 圭祐（東京医科歯科大学病院 血液内科）

44. 妊娠の継続議論を有した気道狭窄を伴い発症した縦隔原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫

植村 美咲（日本医科大学 血液内科）

イブニングセミナー 2

17：30～18：20

第 2 会場

座長：土橋 史明（東京慈恵会医科大学附属第三病院 腫瘍・血液内科）

〔講演 1〕「高用量 MTX を用いた 悪性リンパ腫の診療～メグルダーゼ：MTX 排泄遅延時の新たな対応～」

〔講演 2〕「成人 ALL 治療とアスパラギナーゼ関連薬剤」

演者：〔講演 1〕 島田 和之（名古屋大学医学部附属病院 血液内科）

演者：〔講演 2〕 山崎 悦子（横浜労災病院 血液内科）

共催：大原薬品工業株式会社

モーニングセミナー 3

9：00～9：50

第 3 会場

座長：鎌田 浩稔（北里大学医学部 血液内科学）

〔CLL/SLL 治療に対する最新の話題〕

演者：高橋 強志（三井記念病院 血液内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：藤澤 信（横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科）

45. ダイヤモンド・ブラックファン貧血に対して同種造血幹細胞移植を行った成人症例
遠矢 嵩（がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科）
46. 心膜開窓術, ruxolitinib の投与でコントロールを得た臍帯血移植後の心嚢液貯留の1例
香月 健吾（神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科）
47. 臍帯血移植後早期に発症した難治性体液貯留に対してルキソリチニブが著効した1例
久保 茂世（虎の門病院）
48. HLA 半合致移植後約2年で発症した *Talaromyces columbinus* 肺炎
中田 雄也（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）
49. 骨髄異形成症候群に対する臍帯血移植後早期に発症し致死的経過を辿った鼻脳型ムーコル症の1例
新田 久美（虎の門病院 血液内科）
50. 同胞間骨髄移植後にレシピエント体内でドナー細胞が著しく老化した1例
山本 康太（東海大学医学部附属病院 臨床研修部）

座長：賀古 真一（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

51. 非血縁者間同種骨髄移植の二次生着不全に EBV 関連リンパ増殖症を合併した Ph-ALL の1例
美谷島 杏子（NHO まつもと医療センター）
52. 急性骨髄性白血病に対する臍帯血移植後に *E. faecium* 菌血症から脳室内膿瘍をきたした1例
畠山 太一（虎の門病院 血液内科）
53. HLA 一致非血縁者間骨髄移植後少量 steroid 投与下において進行性多巣性白質脳症を来した1例
大谷 昂（千葉大学医学部附属病院）
54. SLL に対し BTK 阻害剤投与中に *Scedosporium aurantiacum* 脳膿瘍を発症した1例
浅妻 和樹（順天堂大学医学部附属順天堂医院 血液内科）
55. 蛋白アルブミン解離を契機に成人期に診断に至った先天性免疫異常症
村橋 類（自治医科大学附属病院 血液科）
56. 免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象（irAE）として発症したエバンズ症候群の2例
山下 諒（NTT 東日本関東病院 血液内科）

座長：鬼塚 真仁（東海大学医学部 血液腫瘍内科）

「慢性 GVHD 治療の新時代」

演者：稲本 賢弘（藤田医科大学 造血細胞移植・細胞療法学）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長：今井 陽一（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

57. 急激に進行する髄外腫瘤形成性再発難治性多発性骨髄腫に対する CHOP 療法の治療経験

廣瀬 奈津季（神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科）

58. 下肢麻痺で発症した若年の多発性骨髄腫の1例

名須川 美衣菜（東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科）

59. 多発性骨髄腫再燃時に 8-color マルチパラメーターフローサイトメトリーで MRD が偽陰性であった1例

太田 隼也（信州大学 血液・腫瘍内科）

60. 骨折で発症した、骨髄中にモノクローナルな形質細胞の増多を伴わない多発非分泌型形質細胞腫の1例

大寄 太郎（横浜労災病院 血液内科）

61. 難治性多発性骨髄腫に Ide-cel を投与して骨髄 MRD 陰性を得た1例

小田 祐貴（日本赤十字社医療センター 血液内科）

座長：小原 直（筑波大学医学医療系 医療科学）

「非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）の診断と治療～連携医療の重要性～」

演者：丹保 亜希仁（旭川医科大学 救急医学講座）

共催：アレクシオンファーマ合同会社メディカルアフェアーズ本部

座長：佐々木 純（順天堂大学医学部 内科学血液学講座）

62. 関節リウマチの免疫抑制療法中に大細胞転化を伴い発症した形質細胞分化を伴う B 細胞リンパ腫

友利 愛奈（同愛記念病院 血液内科）

63. チラブルチニブが奏効したが髄液所見の悪化を認めたリンパ形質細胞性リンパ腫中枢浸潤

平澤 友梨（市立青梅総合医療センター 血液内科）

64. 右精巣で発症し、再発時に上顎洞に腫瘤を認めた髄外性形質細胞腫の1例
長尾 和紀（昭和大学医学部内科学講座 血液内科学部門）
65. 多発髄外腫瘤を主体とし、形質芽球性リンパ腫（PBL）と鑑別を要したIgM myelomaの剖検例
島田 智仁（横須賀共済病院 血液内科）
66. 多発性骨髄腫に対するDRd療法中に急速に進行した肺扁平上皮がんの1例
國定 浩大（日本赤十字社医療センター）

イブニングセミナー 3 17:30 ~ 18:20

第3会場

座長：西脇 嘉一（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

「CML 治療の Up to Date～実臨床下におけるアシミニブの実際～」

演者：高久 智生（埼玉医科大学病院 血液内科）

共催：ノバルティスファーマ株式会社

Closing Remarks 18:20 ~ 18:25

第1会場

鈴木 隆浩（北里大学医学部 血液内科学）

訂 正 履 歴

演題に変更がございましたので、下記の通りプログラムを訂正いたしました。

ページ数	訂正箇所	訂正前	訂正後
p. 8	演題 5	イノツズマブ オゾガマイシン投与後の 肝類洞閉塞症候群を疑い、経静脈的肝生 検を施行した 1 例 千葉 桃子（東京共済病院 血液内科）	演題取り下げ
p. 10	骨髄系腫瘍・そ の他 座長	高久 智生（埼玉医科大学病院 血液内 科）	羽山 慧以（北里大学医学部 血液内科）
p. 12	演題 39	骨髄原発悪性リンパ腫に対して自家末梢 血幹細胞移植を施行した 1 例 國定 浩大（日本赤十字社医療センター）	演題取り下げ

変 更 履 歴

下記の通り、演題内容に変更がございました。

変更箇所	変更内容
演題 53	下記、共著者 1 名が追加となりました。 横手 裕明（地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立駒込病院 脳神経内科）
イブニングセミナー3	下記、演者が現地登壇からオンライン登壇に変更となりました。 高久 智生（埼玉医科大学病院 血液内科）